

ここがいい! こながい

小長井図書館だより

2025年 4月号 No.296



諫早市立小長井図書館
〒859-0165
諫早市小長井町小川原浦825
(小長井文化ホール内)
0957-34-2972
開室時間
火～金 午前10時～午後6時
土・日 午前 9時～午後5時



今年も四月二十九日に、石切丁場の詩碑の下で、木下和郎先生の教え子さんたちによって「石楠花忌」が営まれます。

夏親方
「チボー家の人々」全巻を買った
いっつも来てくれと言った
休方にはまたお世話になると言ったら
親方が祝いをもってきてくれた
暮れから雨の中をという
上の学校の行くと
バイトの娘に口笛が吹けるようになった
町の女のトラックの上から
かえりのトラックの上から
貨車積みはしたのしかった
船積みは道坂一枚の
まいだしんこたえた夏の太陽が
後石に反射する石切丁場の
風も通わない石切丁場の

石切丁場

木下和郎



おはなし会
4月12日(土)
14時から



おはなし会
休館日

4月カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

新着案内【一般書】

『月とアマリリス』 町田そのこ：著 小学館

北九州市の山で一部白骨化した遺体が発見され、そのポケットの中に「みちる」という名前が書かれたメモが入っていた。ライターの飯塚みちるは、遺体の背景を追うが…。

『逃亡者は北へ向かう』 柚月裕子：著 新潮社

3月の東北。震災直後に殺人を犯してしまった真柴亮は、一通の手紙を手に北へ向かう途中、家族とはぐれた子供と出会う。一方、刑事の陣内康介は、津波で娘を失いながらも真柴を追う…。

『身近にあるうまい雑草、ヤバイ毒草』 森昭彦：著 SBクリエイティブ

『ケイ山田のガーデンパレット』 ケイ山田：著 KADOKAWA

『行動経済学は7日間でわかります。』 相良奈美香：著 Gakken

雑誌リサイクル

保存期限の切れた雑誌のリサイクルを行います。
4月23日(水)より 無くなり次第終了



『おべんともっておはなみに』

きょう はなみ い ひ 小学館
こいでやすこ：さく 小学館

今日はお花見に行く日。きつねのきつこはたくさんのお弁当を作って、ふくろうのろくすけを誘います。しかし、ろくすけはうりぼうたちの子守りで大忙し。そこで、きつこはうりぼうたちも連れて、みんなでお花見に出かけ…。



『とーんだとんだ』 長谷川義史：絵 Gakkken

とーんだとんだ。なーにがとんだ？ ちょうちょにカラス、ふうせんがとんでくよ。あれれ？ ぶたやうしまでもとんでった…!? 幼稚園・保育園で人気の伝承遊び「とーんだとんだ」を題材にした絵本。



『や・い・ろ・の』 いまたあきこ：文 文研出版

都会の小学校に転校し、クラスメイトからなまりをバカにされた大樹。友だちもできずにさみしい毎日を過ごしていたある雨ふりの放課後、竹やぶの中で、「や・い・ろ・の」という看板を掲げた不思議な建物を見つけ…。

※内容紹介は新刊全点案内より



『はじめての国宝』

あおやなぎ まさのり かんしゅう しょうがくかん
青柳正規：監修 小学館

未来を生きる子どもたちに伝えたい「国民の宝」のすべて。絵画、彫刻、工芸品、建築を中心に国宝を豊富な図版で紹介し、見どころや国宝が表す題材、表現の方法、素材と技法、国宝との向き合い方を解説する。ワイドページあり。

『ここは、ようかいチビッコえん』 大島妙子：え 福音館書店

『ひつじシステム』 大串ゆうじ：さく 小学館

『つくしちゃんとながればし』 いとうみく：作 福音館書店

『コんがらがっち みちなきみちをすすめ！の本』

ユーフラテス：さく 小学館

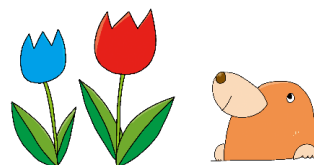


お花の種プレゼント



小長井図書室では、4月23日の「子どもの読書の日」に合わせて本を借りられた方に図書室で育てたお花の種をプレゼントします
おうちで花を咲かせてください♪

※4月23日(水)～ なくなり次第終了です



一緒に
「読書の花」も
咲かせましょう！